

一緒に取り組もう!! 不登校にならない ための家庭の取組!

ACTION 3!! 保護者の アクション3!!



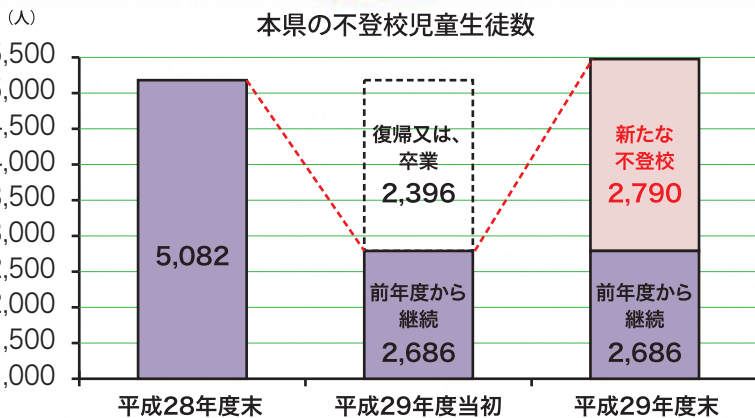
福岡県の不登校は増加傾向にあります!

本県では、不登校児童生徒数は増加傾向にあります。
平成29年度は、5,000人を超え、大変深刻な状況です。

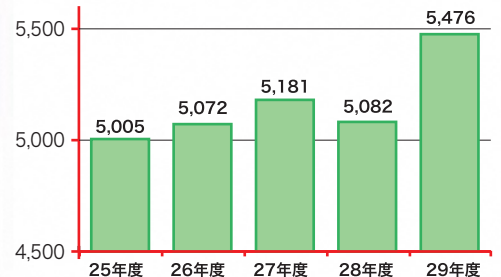
不登校はどの子供にも起こりうる!!

不登校は、その要因・背景に、学校、家庭、そして社会の様々な問題が複雑に絡みあっており、
特定の子供に特有の問題があることによって起こるのではなく、どの子供にも起こる可能性があります。
したがって、「自分は大丈夫である」とか、「うちの子はしっかりしているのでそんな問題は起こらない」などと考えず、日頃から、予防策を講じることが必要です。

子供が不登校にならないようにするために!!



(人) 本県の不登校児童生徒数の推移



不登校の定義

不登校とは、年間30日以上欠席の児童生徒のうち、「何らかの心理的、情緒的、身体的あるいは社会的要因・背景により、児童生徒が登校しないあるいはしたくともできない状況にあること(ただし、病気や経済的な理由によるものを除く)」をいいます。

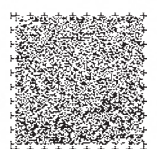
「平成29年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」より

平成28年度の不登校児童生徒数は、5,082人でしたが、平成29年度当初には、学校への復帰、卒業等により、2,396人減少し、2,686人となりましたが、2,790人の児童生徒が新たな不登校となり、平成29年度末には平成28年度より394人多い5,476人となっています。

不登校への取組は、不登校になった児童生徒への取組と**新たな不登校を生まないための取組**の両方が大切です。

生活や学びの場である家庭・学校を魅力あるものとし不登校を未然に防ぐ努力を徹底しながら、不登校の前兆を示すなど初期の段階にある子供の変化に気づき、早期の対応を迅速かつ的確に行うことが重要であり、これには**家庭の協力がより一層必要**です。

そこで、家庭で具体的にどのように取り組んでいけばよいかをまとめたものが、「**保護者のアクション3**」です(裏面参照)。ぜひ、学校と協力して、一緒に取り組みましょう。



不登校にならないための家庭の取組!

ACTION 3!! 保護者の アクション3!!



すぐに、必ず、みんなで、取り組みましょう!

ステージ1

アクション1 習慣

アクション2 人間関係

アクション3 自尊感情

未然防止のアクション

- 早寝・早起きを励行し、顔を見ながら挨拶をしましょう。
- 1日のうち、決まった時間に机に向かうことを習慣づけましょう。
- 毎日、少しの時間でも、子供と話をしましょう。
- 子供に、人間関係をつくる経験を積みませましょう。
- 地域の大人として、地域の子供と挨拶を交わしましょう。
- 機会あるごとに「あなたは大切な存在である」ことを伝えましょう。
- 学習に対する努力の姿勢や過程を認め、褒めましょう。
- 家庭で役割を持たせ、家族に貢献できていることを実感させましょう。



ステージ2

アクション1 早期発見

アクション2 早期対応

アクション3 学校

早期発見・早期対応のアクション

- 遅刻や欠席日数(月に3日の欠席)に敏感になりましょう。
- 子供の友達関係、遊び、持ち物、服装などに気を配りましょう。
- 子供が不調を訴えたら「心配している気持ち」を伝えましょう。
- 子供の生活リズムに気を配り、規則正しい生活をさせましょう。
- 子供が不安や悩みを抱えていないかさりげなく話をしましょう。
- 日頃から学校の通信等にしっかり目を通しましょう。
- 何かあったときだけでなく、日頃から担任と連絡をとりあいましょう。
- 気になることがあったら、直ちに家庭の様子を学校に伝えましょう。



ステージ3

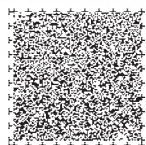
アクション1 受容

アクション2 支援

アクション3 連携

不登校になった場合のアクション

- 子供とじっくり話し、最後まで聴きましょう。
- 子供の気持ちを否定せず、まず安心させましょう。
- 本人の好きなこと、得意なことから少しずつかわりましょう。
- 焦って解決しようと思わず、今できることから始めましょう。
- 1人で抱え込まず、家族をはじめ周りの人に協力を求めましょう。
- 継続的に学校と連絡を取り、必要な情報を学校に伝えましょう。
- スクールカウンセラーなどの専門家に積極的に相談しましょう。



家庭で取り組んでいて、迷ったとき、
困ったときには相談しましょう!

相談窓口紹介

匿名でも相談できます。秘密は守られます。

子どもホットライン24 (24時間対応)

- 福岡地区 092-641-9999
- 北九州地区 0949-24-3344
- 北筑後地区 0942-32-3000
- 南筑後地区 0942-52-4949
- 筑豊地区 0948-25-3434
- 京築地区 0979-82-4444
- メールでの相談の場合(各地区共通)
hotline24@pref.fukuoka.lg.jp

福岡市子ども総合相談センター (年末年始を除く24時間対応)

●092-833-3000

北九州市子ども相談ホットライン (24時間対応)

●093-881-4152

少年サポートセンター

(祝日・年末年始を除く月～金曜日9:00～17:45対応)

- ハートケア中央 092-588-7830
- ハートケア北九州 093-881-7830
- ハートケアくろめ 0942-30-7867
- ハートケアふくおか 092-841-7830
- ハートケアいづか 0948-21-3751